

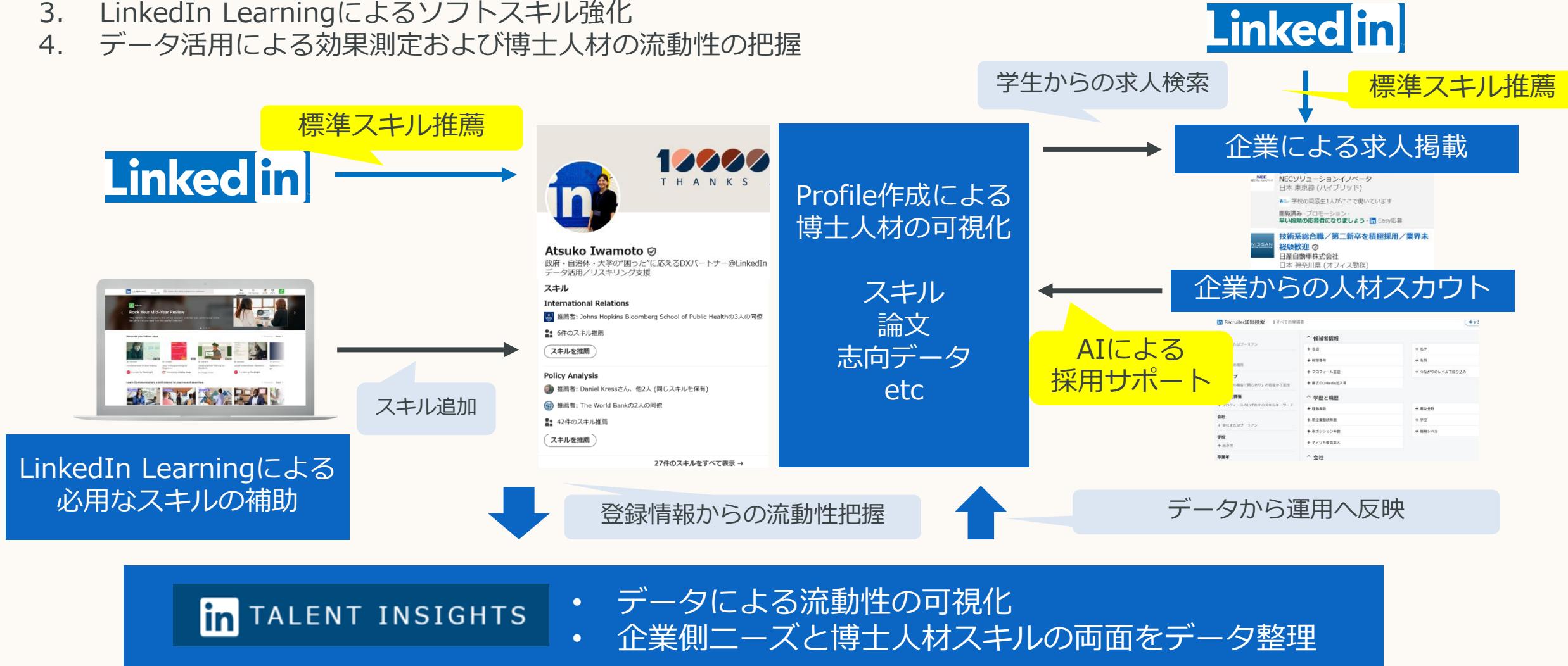


# 産学官に向けたアクションの提言 に関するディスカッション



# 博士人材と企業マッチングに関するLinkedInが貢献できること

1. SNSへのスキルや論文追加により、スキルを可視化。**スキル標準化**による博士人材のデータベースを整備
2. AIスカウト機能や求人による、企業側のスカウト支援
3. LinkedIn Learningによるソフトスキル強化
4. データ活用による効果測定および博士人材の流動性の把握



# 産官学連携へのアクション提言案

## 1. 個別支援とプラットフォームの「二段構え」が必要

### 第一段階（ベースレイヤー）

→ プラットフォームを活用し、多くの博士人材と企業が出会える環境を整備

→ 大学職員だけでは手が回らない層まで含め、広くキャリア支援を届ける

### 第二段階（個別支援レイヤー）

→ より深い支援が必要な博士人材には、民間のキャリア支援サービス等による支援を促す

という二段構えの仕組みが、幅広い博士人材の活躍を生み出すことに繋がる持続的な仕組みであると考える。  
大学側の負担を過度に増やすことなく、博士人材の多様なニーズに応える効果がある。

## 2. アクションとしての提案

### a.大学が導入しやすい博士人材キャリア支援システムへの補助・支援

博士人材のスキル可視化、企業との接点創出に資するシステム導入への補助

### b.博士人材キャリア支援に資する「推奨システム・サービス」の選定

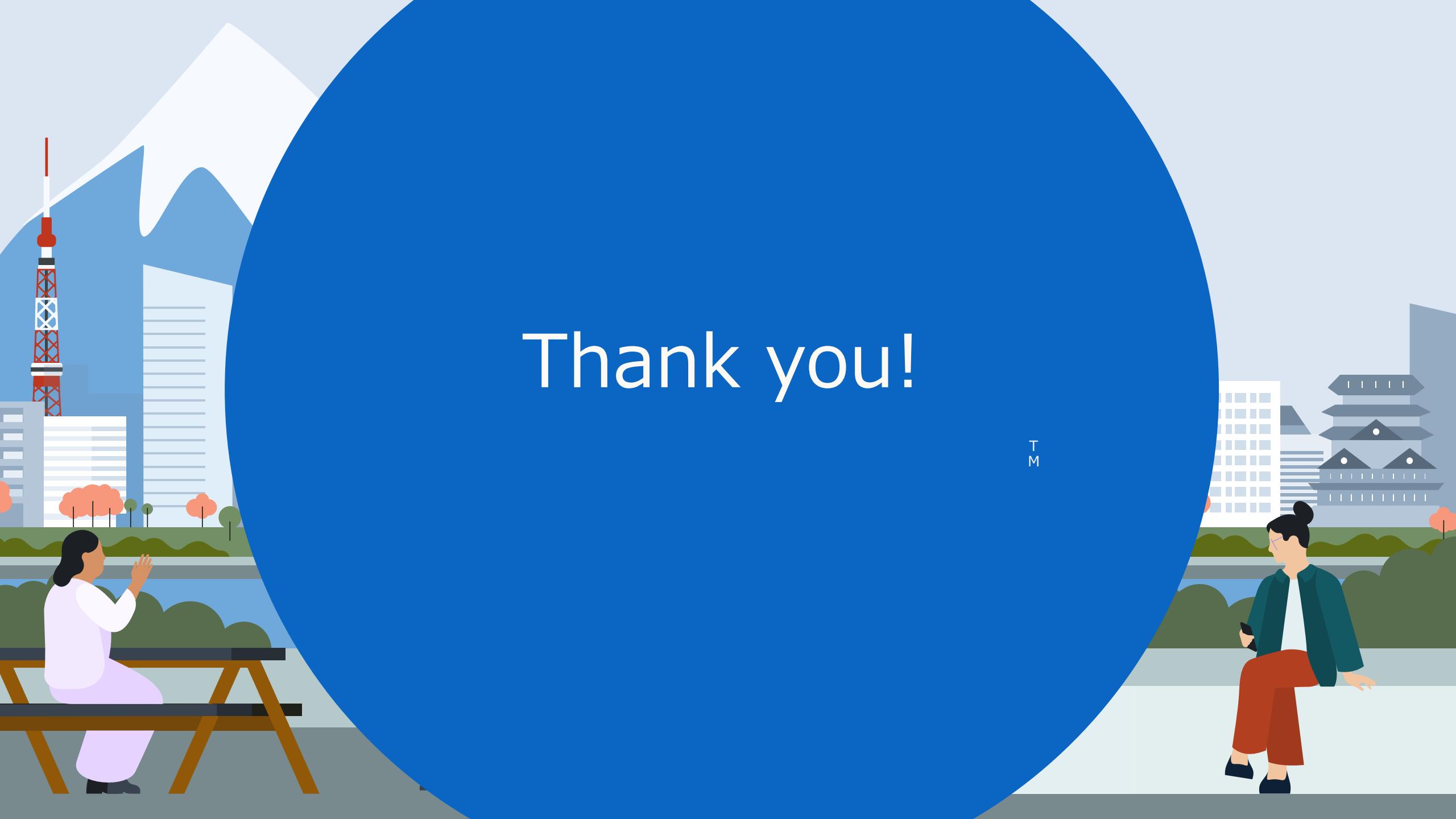
プラットフォーム型サービス・民間キャリア支援・マッチングサービス・国際的ネットワークを活用できる  
サービス

こうしたサービスをあらかじめ整理・可視化することで、各大学がゼロから選定・交渉する負担を軽減できる。

### c.皆さまと取り組みたい内容

#### 大学および民間を巻き込んだ、博士人材登用のための勉強会などを継続

事例などを通して、広く博士人材の登用に関するムーブメントを作っていく。  
専門・研究科ごとのスキル・タグに関してディスカッションさせて頂く。



# Thank you!

TM